

合併前の4市テニス協会誕生		
和暦(西暦)	旧4市のテニス協会の動き	世の中の動き
昭和30年(1955)	4月 浦和市テニス協会発足	
昭和51年(1976)	4月 岩槻市テニス協会発足	
昭和54年(1979)	4月 与野市テニス協会発足	
昭和55年(1980)	4月 大宮市テニス協会発足	

誕生～10年の歩み(平成14年～平成24年)		
和暦(西暦)	さいたま市テニス協会の動き	世の中の動き
平成14年(2002)	4月 さいたま市テニス協会準備委員会立ち上げ	5月 日韓共催サッカーワールドカップ開幕
平成15年(2003)	1月 第1回さいたま市テニス協会会員を募集し232団体約5,200人が登録 3月 第1回さいたま市民春季テニス大会 4月 さいたま市テニス協会発足(宮田会長) 9月 第1回さいたま市民体育大会秋季テニス大会	4月 フセイン政権崩壊 9月 自民党総裁選で小泉首相が再選
平成16年(2004)	2月 第1回さいたま市民選手権(一般単複、ベテラン複) 5月 第1回さいたま市テニス協会総会 10月 ねんりんピック全国大会参加 *彩の国まごころ国体で役員支援	1月 自衛隊が初めて戦闘地域のイラクへ
平成17年(2005)	5月 岩槻市テニス協会合併	3月 愛知万博開催 11月 耐震偽装問題
平成18年(2006)	1月 第20回全日本都市対抗埼玉県予選会優勝 3月 HPの立ち上げ 5月 第3回さいたま市テニス協会総会に合わせて登録団体との懇親会 12月 電子部会から情報管理委員会へ名称変更	1月 ライブドアの堀江貴文社長逮捕 3月 第1回WBCで王ジャパンが世界一に
平成19年(2007)	2月 第1回クラス別優秀選手決定戦	10月 郵政民営化がスタート
平成20年(2008)	1月 第22回全日本都市対抗埼玉県予選会優勝 5月 第5回さいたま市テニス協会総会(宮田→鳥山会長) マスターズを市民大会春季ダブルスへ統合、ベテラン種目を5才刻みへ 11月 団体戦5から8種目へ(男女、A,B,C、50才以上)	7月 北海道洞爺湖サミット開催 11月 米大統領にオバマ氏が当選
平成21年(2009)	1月 第1回大宮アルディージャ龍神テニスフェスタ	4月 新型インフルエンザ流行
平成22年(2010)	4月 テニススクール5から8種目へ、受付窓口セゾン開始 5月 春秋市民大会ダブルスへYOU&Iクラスを統合 11月 ミックス大会:YOU&I、ベテラン追加し3から5部制へ	5月 上海で万国博
平成23年(2011)	1月 第25回全日本都市対抗埼玉県予選会優勝 2月 市民選手権ベテラン単追加、VJOPを市民大会から市民選手権へ移行 7月 第35回全日本都市対抗岐阜大会第5位、全国大会10回出場で表彰	3月 東日本大震災発生 7月 日本のアナログテレビ放送終了
平成24年(2012)	1月 第26回全日本都市対抗埼玉県予選会優勝 7月 大会参加料の銀行振込へ移行	5月 東京スカイツリー開業

11年～20年の歩み①(平成25年～平成28年)		
和暦(西暦)	さいたま市テニス協会の動き	世の中の動き
平成25年(2013)	4月 登録費個人割制、10周年総会・式典 12月 E登録(Enjoy)新設 第6回龍神フェスタ(アルディージャ協賛)	9月 IOCが2020年夏季オリンピックの開催都市に東京を選出
平成26年(2014)	9月 日本スポーツマスターズ埼玉大会支援	4月 消費税が17年ぶりに引き上げられ8%に
平成27年(2015)	2月 第1回選手権による都市対抗選手選考実施 4月 中陳会長→関会長交代 5月 さいたまスーパーアリーナ 15周年記念イベント『スポーツフェスティバル2015』参加 講師:神谷勝則コーチ 8月 埼玉県テニス協会の韓国テニス交流へ参加(韓国開催) 9月 ミックスダブルスの種目に60オクラスを追加 11月 ファミリーテニス体験会(堀崎公園会場)スタート	3月 北陸新幹線が開業 9月 ラグビー日本代表が南アフリカ代表に勝利 11月 第1回さいたま国際マラソン大会
平成28年(2016)	6月 埼玉県テニス協会日韓交流テニス大会参加(日本開催) 7月 ジュニアトーナメント補助協力:岩槻高校・浦和高校・浦和学院高校テニス部	3月 北海道新幹線開業 6月 選挙権年齢が18歳以上へ

11年～20年の歩み②(平成29年～現在)		
和暦(西暦)	さいたま市テニス協会の動き	世の中の動き
平成29年(2017)	3月 荒総フェスタ参加 市民大会ベテラン種目に75オクラスを追加 5月 春ダブルス兼ねんりんピック予選会実施 7月 ジュニアトーナメント補助協力:岩槻高校・浦和学院高校・埼玉平成高校・伊奈学園高校テニス部 9月 テニスの日が雨天中止(3年連続) 10月 団体戦が荒川会場の冠水により中止 北浦和公園ふれあい祭り参加 12月 彩Tomas立ち上げ。団体登録開始	1月 ドナルド・トランプ氏がアメリカ大統領に就任 6月 上野動物園のパンダ(シンシン)が赤ちゃん1頭を出産 藤井聡太プロ棋士14歳が公式戦29連勝の新記録達成
平成30年(2018)	1月 彩Tomasで春シングルス受付開始 7月 ジュニアトーナメント補助協力:岩槻高校・浦和学院高校テニス部	2月 平昌冬季五輪で羽生結弦選手がフィギュアスケートで2連覇 7月 西日本の各地で記録的な豪雨 9月 大坂なおみ選手が全米オープン女子シングルスで日本人初優勝
平成31年(2019)	2月 西遊馬コートでテニス教室開催 4月 通年社会人初級テニス教室(堀崎公園会場)新設 表彰状のプリンター印刷を開始 令和元年 5月 春季小学生初心者テニス教室(与野公園会場)最終 7月 全日本都市対抗テニス大会3位入賞(鹿児島県) 全国大会15回出場で表彰 ジュニアトーナメント補助協力:岩槻高校・浦和学院高校テニス部 9月 秋季社会人初心者テニス教室(堀崎会場)新設 12月 埼玉県テニス協会の日中交流事業へ参加(中国開催)	5月 皇太子徳仁様が新天皇に即位(元号が令和に) 9月 ラグビーワールドカップ日本大会開幕 10月 消費税が10%に
令和2年(2020)	1月 社会人初心者テニス教室(大和田公園会場)新設 3月 コロナ禍により通年4教室3月～6月中止 春季シングルス大会を新型コロナ感染拡大防止のため中止 4月 春季ダブルス大会を新型コロナ感染拡大防止のため中止 5月 選手への紙ドロー配布を廃止 6月 ねんりんピック予選会を単独開催、新型コロナ感染拡大防止のため南部大会中止 7月 テニス教室受講料銀行振込みスタート ジュニアトーナメントを新型コロナ感染拡大防止のため中止 8月 市民大会にATクラス、ベテラン80オクラスを追加 Aクラス(県大予選)をブロックトーナメントに変更 10月 彩School立ち上げ テニス教室申込みスタート 11月 コロナ感染防止よりねんりんピック岐阜大会中止	1月 中国政府が武漢市における新型コロナウイルス検出を公表 イギリスが欧州連合(EU)を離脱 4月 日本政府が7都府県を対象に緊急事態宣言を发出 6月 中国で香港国家安全維持法が施行され民主活動家の逮捕が相次ぐ
令和3年(2021)	2月 選手権ベテラン種目(VJOP公認大会)の試合方法を8ゲームで実施 4月 さいたま市ポイントランキングを開始 5月 新型コロナ感染拡大防止のため、ねんりんピック予選会中止 岐阜大会選手を再選考 7月 第45回全日本都市対抗栃木大会第5位 9月 テニスの日を市民体育大会の1種目(ファミリーミックスダブルス)として開催 運営委員ビブス着用 10月 西遊馬公園を大会会場に追加 11月 ミックスダブルスの種目に男女合計140才を追加 コロナ感染防止よりねんりんピック岐阜大会再度中止	1月 コロナ禍の成人式、延期・中止も 2月 新型コロナウィルスワクチンの国内接種が始まる 5月 野口聡一さんが国際宇宙ステーションから5か月半ぶりに帰還 7月 熱海で土石流発生し大きな被害 東京オリンピック開幕 9月 横綱白鵬が引退 10月 緊急事態宣言が全国で解除 11月 アメリカン・リーグのMVPに大谷翔平選手を選出
令和4年(2022)	4月 春季市民大会、シングルス1,700人、ダブルス1,000組越えて過去最多の参加数となる。 大会において西遊馬ハードコート本格的に活用 7月 ジュニア大会 参加費を1,000円の半値に下げ参加者増で盛況、 8月 大会のルール、マナーを遵守するためローピングアンパイア(コート管理者)を設置	2月 ロシア軍ウクライナ侵攻 5月 バイデン米大統領が来日 7月 安倍元首相、選挙応援中銃撃され死亡 8月 仙台育英が東北勢初V(白河の関越え)
令和5年(2023)	4月 20周年記念総会 5月 20周年事業イベント	5月 新型コロナ2類から5類へ

